

(その1)

収 支 報 告 書

令和6年分

(年 月 日開催分)

1 政治団体の名称 (ふりがな) ばばせいしこうえんかい
馬場せいし後援会

政治団体の区分	
☐ 政 党	☐ 政治資金規正法第18条の2第1項の規定による政治団体
☐ 政 党 の 支 部	☒ その他の政治団体
☐ 政治資金団体	☐ その他の政治団体の支部

2 主たる事務所の所在地 熊本県熊本市東区小山6-2-20

活動区域の区分	
☐ 2以上の都道府県の区域等	☒ 同一の都道府県の区域内

3 代表者の氏名 馬場 成志

資金管理団体の指定の有無	
☒ 有	
☐ 無	
公職の種類 参議院議員(現職)	
資金管理団体の届出をした者の氏名 馬場 成志	

4 会計責任者の氏名 久保 清子

国会議員関係政治団体の区分	
☒ 政治資金規正法第19条の7第1項第1号に係る国会議員関係政治団体	
☐ 政治資金規正法第19条の7第1項第2号に係る国会議員関係政治団体	
公職の候補者の氏名 馬場 成志	
公職の種類 参議院議員(現職)	

事務担当者の氏名 登 耕太

(電話) 096-388-8855

(電話)

(電話)

資金管理団体の指定の期間	
令和 年 月 日から	
令和 年 月 日まで	

国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間	
令和 年 月 日から	
令和 年 月 日まで	



(その2)

1 収支の総括表

収 入 総 額						8	3	2	9	9	5	6
	(前 年 からの繰越額)					8	0	2	9	9	5	6
	(本 年 の 収 入 額)						3	0	0	0	0	0
支 出 総 額							3	2	0	0	0	0
翌 年 へ の 繰 越 額						8	0	0	9	9	5	6

2 収入項目別金額の内訳

(1) 個人の負担する党費又は会費												
金 額												0
員 数												0 ^人

(2) 寄 附												
ア 寄附(イを除く。)の区分			金 額						備 考			
	(7) 個 人 からの寄附				3	0	0	0	0	0		
	(うち特定寄附)									0		
	(イ) 法人その他の団体からの寄附									0		
	(ウ) 政治団体からの寄附									0		
小 計 (7) + (イ) + (ウ)					3	0	0	0	0	0		
(寄附のうち寄附のあつせんによるもの)										0		
イ 政党匿名寄附										0		
合 計 (ア + イ)					3	0	0	0	0	0		

(その7)

(7) 寄附の内訳							寄附者の区分		1.個人				
行番号	寄附者の氏名（団体にあっては、その名称）	金 額						年月日	住所（団体にあっては、主たる事務所の所在地）	職業（団体にあっては、代表者の氏名）	備考		
		十億	百万	千	円								
1	馬場成志			3	0	0	0	0	0	R6/12/20	熊本県熊本市東区小山6-2-20	国会議員	事務所搬賃提供

(その13)

3 支出項目別金額の内訳

(1) 支出の総括表									
項 目		金 額						備 考	
1 経 常 経 費		十億	百万	千			円		
(1) 人 件 費							0		
(2) 光 熱 水 費							0		
(3) 備 品 ・ 消 耗 品 費							0		
(4) 事 務 所 費				2	0	0	0	0	
小 計				2	0	0	0	0	
2 政 治 活 動 費							0		
(1) 組 織 活 動 費							0		
(2) 選 挙 関 係 費							0		
(3) 機関紙誌の発行その他の事業費							0		
ア 機関紙誌の発行事業費							0		
イ 宣 伝 事 業 費							0		
ウ 政治資金パーティー開催事業費							0		
エ その他 の 事 業 費							0		
(4) 調 査 研 究 費							0		
(5) 寄 附 ・ 交 付 金							0		
(6) そ の 他 の 経 費				3	0	0	0	0	0
小 計				3	0	0	0	0	0
合 計				3	2	0	0	0	0

(その14)

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳							項目別区分 4.事務所費						
行番号	支出の目的	金 額						年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所（団体にあっては、主たる事務 所の所在地）	備考		
1	顧問報酬料	十億	百万	千	円	2	0	0	0	R6/12/27	宮島税務会計事務所	熊本県熊本市中央区水前寺6-46-38	
												</	

(その15)

(3) 政治活動費の内訳							項目別区分					9.その他の経費					(1)					
行番号	支出の目的	金 額										年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所（団体にあっては、主たる事務所 の所在地）	備考							
1	金銭以外のものによる寄附相当分			十億			百万				千	3	0	0	0	0	0	0	R6/12/20	馬場 成志	熊本県熊本市東区小山6-2-20	
															</							

(その17)

資 産 等 の 状 況

1 資産等の総括表

資 産 等 の 有 無			
資 産 等 の 項 目 別 区 分	有	無	備 考
ア 土 地	☐	☒	
イ 建 物	☐	☒	
ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	☐	☒	
エ 取 得 の 価 額 が 100 万 円 を 超 え る 動 産	☐	☒	
オ 預 金 (普 通 預 金 及 び 当 座 預 金 を 除 く 。) 又 は 貯 金 (普 通 貯 金 を 除 く 。)	☐	☒	
カ 金 銭 信 託	☐	☒	
キ 有 価 証 券	☐	☒	
ク 出 資 に よ る 権 利	☐	☒	
ケ 貸 付 先 ご と の 残 高 が 100 万 円 を 超 え る 貸 付 金	☐	☒	
コ 支 払 わ れ た 金 額 が 100 万 円 を 超 え る 敷 金	☐	☒	
サ 取 得 の 価 額 が 100 万 円 を 超 え る 施 設 の 利 用 に 関 す る 権 利	☐	☒	
シ 借 入 先 ご と の 残 高 が 100 万 円 を 超 え る 借 入 金	☐	☒	

宣 誓 書

添付書類（別添のとおり）

- 1 領収書等の写し
- 2 監査意見書（政党及び政治資金団体に限る。）
- 3 政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

令和7年5月9日

政治団体の名称 馬場せいし後援会

会計責任者の氏名 久保 清子

代表者の氏名
(解散時のみ記入)

(オンライン提出)

(別紙)

様式	注釈番号	見切れ文字列 (同一の注釈番号で2行に記載がある場合、上段が訂正後、下段が訂正前)
その15	*1	その他の経費 (金銭以外のものによる寄附相当分)
9.その他の経費 (その他の経費 (金銭以外のものによる寄附相当分))		

政治資金監査報告書

令和7年5月7日

馬場せいし後援会
代表 馬場 成志 殿

登録政治資金監査人 宮島 克彦
登録番号 3462
研修修了年月日 平成22年3月5日



1 監査の概要

(1) 私は、政治資金規正法(以下「法」という。)第19条の13第1項の規定に基づき、馬場せいし後援会の令和6年に係る法第12条第1項に規定する収支報告書のすべての期間を対象として、当該収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書及び振込明細書について、支出に関する政治資金監査を行った。

(2) この政治資金監査は、法第19条の13第2項に定めるところにより政治資金適正化委員会が定める「政治資金監査に関する具体的な指針」(以下「政治資金監査マニュアル」という。)に基づき行った。

(3) 私の責任は、外部性を有する第三者として、国会議員関係政治団体の会計責任者の作成又は徴取した収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書等及び振込明細書について、政治資金監査マニュアルに基づき政治資金監査を行った結果を報告することにある。

(4) この政治資金監査は、馬場せいし後援会の主たる事務所において行った。

2 監査の結果

私が実施した政治資金監査の結果は、以下のとおりである。

(1) 法第19条の13第2項第1号に規定する事項について、会計帳簿、明細書、領収書等が保存されていた。

(2) 法第19条の13第2項第2号に規定する事項について、会計帳簿には、当該国会議員関係政治団体に係るその年における支出の状況が記載され、かつ、当該国会議員関係政治団体の会計責任者が当該会計帳簿を備えていた。

(3) 法第19条の13第2項第3号に規定する事項について、法第12条第1項に規定する収支報告書は、会計帳簿、明細書、領収書等に基づいて支出の状況が表示されていた。

(4) 法第19条の13第2項第4号に規定する事項について、領収書等を徴し難かった支出の明細書及び、振込明細書に係る支出目的書は存在しなかった。

3 業務制限
馬場せいし後援会と私の間には、法第19条の13第5項の規定に違反する事実はない。

以上